

団体使用安全基準・注意事項

カヌー・スラロームセンターを安全にご利用いただくために団体使用の際のルールを記載しています。ご利用前に必ずお読みいただき、ルールを守りご利用ください。

Attention

01 団体使用の安全基準について

- 競技施設は、適切な知識と技術が伴わずに利用すると、大きな怪我や事故が発生する恐れがあります。申し込みの際にご提出いただく事業計画にて、団体使用安全基準を満たしているかを確認します。
- 事業計画で申請いただいた利用内容以外、また人数を超過するご利用は禁止します。事業計画に変更がある場合は利用前日までに施設へご相談ください。事前の相談なく利用内容を変更された場合は、当日の利用をお断りする場合があります。
- 利用ごとに満18歳以上の安全責任者を設定してください。安全責任者は利用当日の構成員の人数や技術などを鑑み適切な内容のレスキュー体制を計画・実施するとともに、利用当日においては安全管理を行ってください。
- 団体使用に際し、事故・トラブル等が発生した場合は、その団体の責任において解決してください。

利用時には以下の基準を満たすことが必須です

- ① **施設が認める基準（競技コース個人使用技能確認）を利用者全員が満たすこと**
※技能確認の詳細については「競技コース個人使用技能確認」をご確認ください。
- ② **①を満たさない場合、当日の利用者の中に次の基準のいずれかを満たす者が 1 名以上いること**

I. カヌー・カヤックの場合（「専用使用・使用可能艇リスト」の I カヌー・カヤックに含まれるもの）

- 日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者資格（カヌー）を有する者
- 以下のガイド資格のいずれかを有する者
 - ・日本レクリエーショナルカヌー協会の公認指導員リバーシニア以上
 - ・日本セーフティパドリング協会のアドバンストリバーガイド
- 以下のレスキュー資格のいずれかを有する者
 - ・レスキュー 3 ジャパンのスィフトウォーターレスキュー・ファーストレスポnder以上
 - ・またはこれに準ずる資格

II. インフレーターカヤック・バックラフト・SUPの場合

- 日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者資格（カヌー）を有する者
- 以下のガイド資格のいずれかを有する者
 - ・日本レクリエーショナルカヌー協会の公認指導員リバーシニアまたはラフトシニア以上
 - ・日本セーフティパドリング協会のアドバンストリバーガイド
- 以下のレスキュー資格のいずれかを有する者
 - ・レスキュー 3 ジャパンのスィフトウォーターレスキュー・ファーストレスポnder以上
 - ・またはこれに準ずる資格

III. ラフティングの場合

- 以下のガイド資格のいずれかを有する者
 - ・日本レクリエーショナルカヌー協会の公認指導員ラフトシニア以上
 - ・ラフティング協会のRAJリバーガイド資格
- 以下のレスキュー資格のいずれかを有する者
 - ・レスキュー 3 ジャパンのスィフトウォーターレスキュー・ファーストレスポnder以上
 - ・またはこれに準ずる資格

◇資格については、それぞれ証明書等のコピーを利用申請書に添付して提出してください。

- ③ **上記①および②にあてはまらない利用内容（ロケ地利用やイベントなど）での使用や使用可能な艇以外の道具のご使用を希望される場合は、申し込み前に指定管理者に相談すること**

02 ご利用可能な艇について

- ご利用可能な艇は競技施設ごとに異なります。下表をご確認ください。

競技施設	I. カヌー・カヤック	II. ラフティング・パックラフト・インフレーターカヤック・SUP
競技コース	<ul style="list-style-type: none"> ・スラローム艇 ・ダウンリバー艇（クローズドデッキ） ・フリースタイル艇（クローズドデッキ） ・ワイルド艇 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラフト ・パックラフト
ウォーミングアップコース・フィニッシュプール※	<ul style="list-style-type: none"> ・スラローム艇 ・ダウンリバー艇 ・フリースタイル艇 ・ワイルド艇 ・オープンデッキカヌー ・レクリエーション艇 ・シットオンカヤック ・ポロ艇 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフレーターカヤック（ダッキー） ・SUP

※フィニッシュプール1～3区画のみをご利用の際は、ワイルド艇及び長さ4mを超える艇はご使用頂けません。

（これらの艇をフィニッシュプールでご使用頂くためには、フィニッシュプール4区画をお申込み頂く必要があります。）

※その他リストに無い艇のご使用については事前にご相談ください。

03 競技施設の定員(艇)について

- 安全上の観点から、競技施設ごとに定員を設定しています。下表をご確認ください。

競技施設	定員(艇)	
施設全体	105艇を目安とする ※安全を確保できる艇数とし、利用者に合わせたレスキュー体制を取ること	
競技コース	25艇を目安とする ※安全を確保できる艇数とし、利用者に合わせたレスキュー体制を取ること	
ウォームアップコース	20艇を目安とする ※安全を確保できる艇数とし、利用者に合わせたレスキュー体制を取ること	
フィニッシュプール	1区画のみ貸し切りの場合	15艇
	2区画のみ貸し切りの場合	30艇
	3区画のみ貸し切りの場合	45艇
	全区画貸し切りの場合	60艇
	全区画貸切+競技コース貸切	60艇を目安とする ※安全を確保できる艇数とし、利用者に合わせたレスキュー体制を取ること

04 その他の注意事項

- 競技コースまたはウォーミングアップコースのご利用時にスラローム用ゲートを外す場合は、必ず事前にご相談ください。